

鶴岡市立荘内病院 医学雑誌

第33巻/2022



The Medical Journal of Tsuruoka Municipal Shonai Hospital

巻頭の言葉

院長 鈴木 聡

特集 当院における新型コロナウイルス感染症対応の振り返りと今後について 5

新型コロナ対策『荘内システム』をふりかえる ～DMAT 災害医療の立場から～

DMAT (外科) 坂本 薫

新型コロナウイルス感染症による医療崩壊を防ぐための多職種連携

DMAT (小児科) 佐藤 紘一

COVID-19流行が遺したもの

内科 安宅 謙

原著・研究・症例

MRIを組み込んだプロトコルを使用しチームで行う超急性期脳梗塞に対する

経静脈的線溶療法の治療成績 15

脳神経外科

佐野 顕史

複数診療科が関与し感染性脳動脈瘤破裂を合併した感染性心内膜炎を診断しえた一例 23

脳卒中チーム

佐野 顕史

遠位胆管原発mixed adenoneuroendocrine carcinomaに対して

亜全胃温存膵頭十二指腸切除を行った1例 31

臨床研修医

濱田 啓一

当地における低身長児治療の変遷 37

診療部参与 いたうクリニック小児科

伊藤 末志

急性期脳梗塞におけるVitreaによる頭部CT灌流画像解析の有用性の検討 51

放射線画像センター

佐藤 大樹

新型コロナウイルス感染症を受け入れる看護師の心理的变化

—メンタルヘルスケア対策に繋げるために— 63

看護部 7階東入院棟

白幡 光穂

全身麻酔導入から気管内挿管時の手指衛生のタイミングと方法の検証 69

看護部 手術センター

木村 知花

2021年 学術活動業績 75